

## 一般選抜後期

### 数 学

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）

#### 【出題方針】

本学薬学部一般選抜（後期）の数学では、高等学校数学の基礎的内容が確実に理解できているかを丁寧に確認します。基本的な公式や計算手順を正しく使い、標準的な問題を着実に解けることを重視します。そのうえで、複数の知識や手法を適切に組み合わせ、与えられた条件を整理して正確に処理する力、論理的に考察し結論を導く力を総合的に評価します。途中式を含む解答過程の妥当性や計算の正確さも確認し、本学薬学部での学修に必要な数学的基礎力・論理的思考力・問題解決能力を判定します。

#### 【高校の学習で大切にしたいこと】

- 教科書を何度も繰り返して読んで定義と基本的な考え方を理解し、定理を証明したり教科書の問題を確実に解いたりできるようにすることが大切です。グラフや図などを描きながら学ぶことを勧めます。計算力を高め、教科書に書いてある各項目の相互の関連を考えながら応用問題に取り組むことが望ましいです。
- 基礎的な問題は、教科書の例題や章末問題を丁寧に取り組むことで十分解答できます。教科書の例題や応用問題（章末問題）を丁寧に解くことが重要です。
- 長文問題は、題意を正確に把握し、解答数の多さに惑わされず、順序立てて解答して下さい。多くの場合、基礎的な問いから始まっていることから、途中であきらめないで解答しましょう。教科書の応用問題（章末問題）や問題集の中難度の問題に取り組むことによって十分解答できるようになります。

#### 【2025年度 出題内容・出題形式・合計得点・試験時間】

出題内容	出題形式	合計得点	試験時間
① 場合の数、点と直線	記述式	100点	70分
② 微分法と積分法			
③ 数列			

#### 【出題の意図】

- ① (1)(a) 重複を含む順列に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。  
(1)(b) 条件付き順列（大小関係条件）に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。  
(2)(a) 点と直線の位置関係（直角条件）に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。  
(2)(b) 座標平面上の三角形の面積と最小値に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。

- ② (1) 絶対値を含む関数の微分と接線に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- (2) 微分法と面積（絶対値を含む関数）に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- (3) 絶対値を含む関数と方程式の解の個数に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- ③ (1) 等差数列の一般項と和の条件処理に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- (2) 等比数列の一般項と和の条件処理に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- (3) 数列の積の和に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。